

校長室だより
NO. 22
令和元年8月28日

すべては光る

梅園小学校長
たか すりょうへい
高須 亮平

意味や趣旨を明確にした教育活動を目指す2学期に

いよいよ令和元年度2学期のスタートです。夏休みも子どもたちは部活動等、いろいろな面でよくがんばりました。今日からの2学期に生かしてほしいものです。

今年度の2学期から10月の秋休み（キッズデイズ）が決められた関係で少し早いスタートとなります。これは、夏の酷暑により夏休み中に行っていた市内球技大会を秋に実施するためのものです。是非ともご理解をお願いします。簡単に言いますと、夏休みの8月28～30日の3日間は10月の2～4日に移ったというものです。そのため、ほとんどの子どもはお休みということになり、市内大会に参加する子どもが関係することになります。



全校出校日(8月19日)の表彰伝達

さて、2学期の本校の教育活動の方針についてです。1学期に行われた学校評議員会や民生委員懇談会などのいろいろな会の中で、子どもたちの様子について、そのよさや足りなさをご指摘いただきました。その内容は、これまでも機会があるごとにお知らせしてきましたが、次のような点がとても気になっていました。

- 子どもたちのあいさつについて、部活動などで大きな声であいさつができていますが、登下校などで学区の人にあいさつができていません。よく見ていると、子どもどうしのあいさつもほとんどできていないようです。
- なかよし集会で、子どもたちは声を合わせて、「ふわふわ言葉を言います」「チクチク言葉を言いません」と言っていますが、その会が終われば、その言葉は忘れ去られ、言葉を気をつけようとする姿が見られないようです。

ここには、2例をあげましたが、この2例は同じようなことを物語っているようです。まさに形としてのパフォーマンスはできるのですが、その意味や趣旨が分かっていないのです。だから、実際の生活に生かされ、役に立っていないのです。教育において、よくありがちのことのようですが、これを間違えていると、教育は教育でなくなります。逆に、間違いを教えることとなります。

あいさつで言えば、部活動で大きな声を出してあいさつをすることは決められているから行っているのでしょう。この行為は間違いではないのですが、これだけでは十分とは言えません。もし、ここで「なぜあいさつをするのか」を子どもが考えていたのであれば、または「あいさつをする意味は何か」を考えていたのであれば、この行為は教育的な活動につながっていきます。そうすれば、学区の人たちや子どもどうしにもあいさつをし合ったりすることができるでしょう。

なかよし集会も同じことが言えます。「ふわふわ言葉を言います」「チクチク言葉を

言いません」と、声を合わせて言うことは間違いではありません。しかし、声を合わせて言うことがこの会の目的ではありません。目的は、相手への思いやりを行いにすることです。そのような意味や趣旨が明確でなければ、たとえ立派に言うことができても改善はできません。だから、なかよし集会がたとえきちんとできて、子どもたちの生活は変わらず、友達関係の言葉のトラブルは続いていきます。

これらのことを基にして、この2学期は、子どもたちの活動の意味や趣旨を明確にする指導を心がけていきたいと思います。そのことを通して、子どもたちの実質的な育ちを期待でき、本来の教育の姿に迫っていただけるものと思います。2学期には、学習面、運動面、行事面と多彩な活動を展開していきます。子どもたちが一つ一つの活動の意味や趣旨が何かを明確にして進めていきたいと考えています。

音楽部、Nコン東海北陸ブロックコンクール出場を決める

8月23日（金）に行われましたNコン愛知県コンクールで、音楽部が金賞を獲得し、9月7日（土）の東海北陸ブロックコンクール出場を決めました。県コンクールでは、三河地区予選会から大きな成長を見せ、特に、洗練された繊細な歌声は、平成27年度にNコン全国コンクールに出場した当時の歌声を彷彿させる素晴らしさを感じました。全国コンクールがもうそこまで見えてきました。

また、音楽部は、愛知県教育文化奨励賞知事表彰を受けました。これは、優れた芸術文化活動を行っている学校に贈られるもので、音楽部のこれまでの活動が認められました。本校は、愛知県で1番の賞を受けました。



愛知県教育文化奨励賞知事賞受賞

PTA奉仕活動・父親協力隊の活動に感謝します

8月24日（土）のPTA奉仕活動は、本当にありがとうございました。おかげさまで、室内外が隅々までとてもきれいになり、子どもたちが気持ちよく2学期のスタートを切ることができました。

また、父親協力隊の皆さんには、8月10日（土）に体育館まわりの側溝の掃除をしていただきました。本当にあ



PTA奉仕活動

りがとうございました。9日（金）には、恒例になっている教員チームと親善ソフトボールを行いました。白熱した激戦が続き、延長で教員チームが8対7でサヨナラ勝ちをしました。なお、私の成績は4打数2安打3打点といったところでした。父親協力隊の皆さんには、奉仕活動からレクリエーションまでお疲れ様でした。



父親協力隊チーム対教員チームの親善ソフトボール大会